

計画の目標

- 計画対象期間 今後30年間
- 計画対象区間 南沢川, 羽沢川, 恩田川, 大関川, 二股川, 岩之沢川, 相川
- 目標とする洪水の治水安全度 南沢川：20年に一度程度の降雨（計画日雨量150mm）
羽沢川：20年に一度程度の降雨（計画日雨量138mm）

基本的な考え方

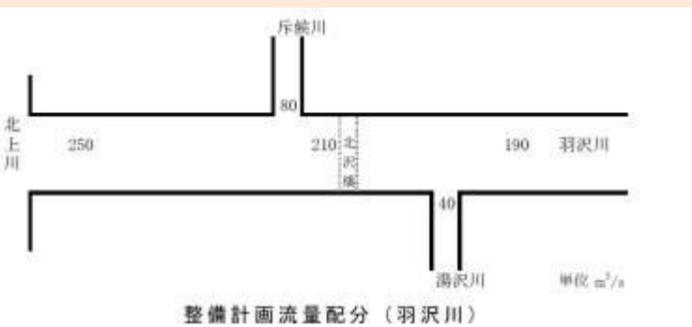
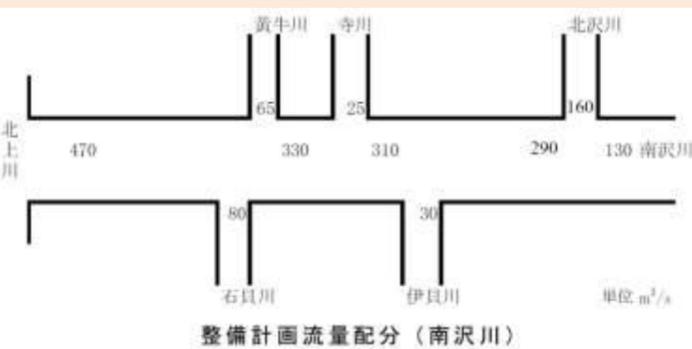
- 【治水】 洪水被害の軽減のため、上下流における一連の総合的な整備
- 【利水】 かんがい用水の効率的な利用
- 【環境】 多様な動植物の生息・生育環境の保全と復元
田園と里山が織りなす美しい風景と調和した河川環境の保全

治水

【目標】

- 20年に一度程度の降雨（南沢川：計画日雨量150mm，羽沢川：計画日雨量138mm）が発生した場合に想定される洪水に対する浸水防止
- 超過洪水においては、洪水状況等の把握や水防管理団体と連携し、極力被害を軽減するために、重要水防箇所等の周知や点検強化などを行う。
- 災害時においては、関係機関との情報の共有化を図り、災害の拡大防止を図る。

【整備の内容】



環境

【目標】

- 河川整備にあたっては、貴重種に対し配慮し、多様な動植物の生息・生育環境の保全と復元を図るため、多自然工法の実施
- 現在の田園と里山が織りなす美しい風景と調和した河川環境の保全の推進

【整備の内容】

【動植物の生育・生息環境の保全】

- 河川整備の実施にあたっては、自然環境、動植物の生息・生育環境に配慮した改修を行う。
- 生息・繁殖環境の保全に努め、やむを得ず掘削を行う場合には、施工方法や施工時期の工夫により、その影響を最小限にとどめるよう配慮する。



植生を確保した覆土護岸



風景と調和した河川環境

維持管理

【目標】

- 河道、堤防などの河川管理施設が、本来の機能を発揮できるよう適正な維持管理や機能保持
- 堆積土砂撤去、支障木伐採については、河積阻害率20%以下となるよう適切に実施し、治水安全度を保持
- 堤防の異常や河川区域の不法占用、不法投棄などの早期発見に努め、必要に応じて修繕や指導の実施

【整備の内容】

【堤防・河道の維持管理】

- 堆積土砂撤去、支障木伐採については、河道に所定の流下能力を確保するため、状況把握に努め、河川環境の保全に配慮しながら伐採等適切な措置を講ずる。
- 堤防の異常や河川区域の不法占用、不法投棄などの早期発見に努め、出水期前等、定期的な点検・整備により適切な補修・改修を行う。



堤防の除草



巡視など定期点検

利水

【目標】

- 関係機関及び地元市との連携を図り、河川の限りある水を有効に利用するとともに、河川環境の保全の推進
- 水とふれあえるような水辺空間の創出については、地域ニーズを踏まえるとともに、河川空間の利用への配慮や適正な維持管理について、地元との調整を図りながら推進

【整備の内容】

- 河川整備の実施にあたっては、流水の正常な機能を損なわないよう、関係機関と調整し適切な水運用を図る。